

記入例

財産収支状況書

令和 2年 〇月 ×日現在

申請書の提出日

1 住所・氏名等

住所（所在地）	斜里町本町99番地99	電話番号	0152-99-9999
氏名（名称）	斜里 太郎	職業	会社員

2 生計を一にする世帯委員の状況

氏名	続柄	職業	氏名	続柄	職業
斜里 花子	妻	パート			

3 経常的な収入及び支出の状況

(1) 今後の平均的な収入の見込金額(月額)

種類	金額（円）	内容
<input checked="" type="checkbox"/> 給与収入(手取)	150,000	支給者(所在地) (株)斜里商事(斜里町港町99番地99)
<input type="checkbox"/> 年金収入(手取)		支給者
<input type="checkbox"/> 事業収入 事業内容		取引先
<input type="checkbox"/> 屋号		取引先
<input type="checkbox"/> その他		
<input checked="" type="checkbox"/> 世帯員の収入	40,000	世帯員名 斜里 花子
		世帯員名
収入合計(①)	190,000	

生活費を負担する世帯員がいる場合に、その負担額を記載します。

(2) 今後の平均的な支出の見込金額(月額)

種類	金額（円）	内容
家賃	50,000	
水道光熱費	20,000	
食費	30,000	
医療費	10,000	
通信費	15,000	2人分
保険料	10,000	生命保険5,000円、損害保険5,000円
通勤費	10,000	
自動車税	10,000	分割納付
その他	25,000	衣服、家事用品費、ガソリン代等
支出合計(②)	180,000	
収入－支出(①－②)		10,000

生実際に支払った食費・家賃・光熱水費などの金額のうち、生活費として通常認められる支出(金額)の内訳を記載します。

毎月の分割納付の納付可能基準額となります。

4 今後1年以内の臨時的な収入及び支出

収入(支出)項目	金額（円）	収入(支出)予定年月日
定期預金解約	30,000	8月
賞与	50,000	12月

5 資産状況

(1) 預貯金等の状況 (有・無)

金融機関等の名称	支店名	種類	金額(円)	納付可能金額	納付に充てられない事情
〇〇銀行	△支店	普通	150,000	0	<input type="checkbox"/> 運転資金 <input checked="" type="checkbox"/> 生活費 <input type="checkbox"/> その他
××信用金庫	△支店	定期	30,000	0	<input type="checkbox"/> 運転資金 <input type="checkbox"/> 生活費 <input checked="" type="checkbox"/> その他【満期R10年】
				現在納付可能資金額	0

(2) その他の資産の状況

種類	有・無	内
保険 (生保・損保等)	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	(保険会社・保険の種類) 〇〇生命(生命保険)、〇〇損保(自動車保険)
不動産	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	(所在地) 斜里町字〇〇99番地99(土地)
自動車	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	(車種・年式) 平成20年式 車種・・・
その他 (有価証券等)	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	

(3) 売掛金・貸付金等の状況 (有・無)

取引先等の名称・住所	種類	金額(円)	回収予定日

6 負債の状況 (有・無)

取引先等の名称	種類	残額	月額返済額	返済終了(支払)年月
オホーツク総合振興局	自動車税	120,000	10,000	令和5年6月

7 直近1年間における各月の収入及び支出の状況

年月	収入金額	支出金額	年月	収入金額	支出金額
令和元年5月	300,000	200,000	令和元年11月	300,000	200,000
令和元年6月	300,000	200,000	令和元年12月	350,000	200,000
令和元年7月	300,000	200,000	令和2年1月	300,000	200,000
令和元年8月	300,000	200,000	令和2年2月	250,000	180,000
令和元年9月	300,000	200,000	令和2年3月	220,000	200,000
令和元年10月	300,000	200,000	令和2年4月	190,000	180,000

(※徴収猶予の特例制度を申請する場合は必ず記載してください。)

8 特記事項

8月：定期預金解約により納付額を4万円に増額
12月：賞与により納付額を5万円に増額

▼運転資金

概ね6ヶ月以内の事業に係る支出に充てる必要があるときにチェックを付けます。

▼生活費

個人である場合で、概ね6ヶ月以内に支出する生活費に充てる必要があるときにチェックを付けます。

▼その他

チェックする場合は、その事情を具体的に記載します。

この欄の金額は直ちに納付に充てることのできる金額ですので、速やかに納付して下さい。

令和2年4月以前の1年間における各月の収入と支出の状況を分かる範囲で記載してください。

申請書に記載する納付計画について、毎月定額の分割納付額から増額または減額する月がある場合、その増額または減額した理由を記載します。

※各欄に記載しきれない場合は、適宜の用紙に記載して提出してください。